

# あなたと議会を結ぶ りっとう 議会だそう

No. 165

2013年2月1日発行

発行/栗東市議会 編集/議会広報編集特別委員会 〒520-3088 滋賀県栗東市安養寺一丁目13番33号  
TEL 077-551-0137 FAX 077-551-0146 メールアドレス/ gikai@city.ritto.lg.jp



子ども議会開催



平成24年12月定例会は、市長から提案された25議案（人事1件、条例7件、予算9件、その他8件）と、請願書、意見書について審議しました。

#### 委員会報告

4

各常任委員会が議案を審査

#### 個人質問

5

聞きました こんなこと 10人



# 12月定例会

採決結果の後に、「別表」とある議案の採決結果については、3ページの表をご覧ください。「全」とある議案は全員一致で可決されましたので表への記載は省略しています。

## 人事

### 人権擁護委員に、澤 絢子氏

任期満了に伴い、澤 絢子氏を推薦することについて意見を求められました。  
(適任)

## 条例

### 一部改正

#### 職員共済制度に関する条例

財団法人滋賀県市町村職員互助会が一般財団法人滋賀県市町村職員互助会に移行されたことにより、所要の改正をするものです。  
(可決・全)

#### 都市公園条例

地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律（以下「地域主権一括法」）（第2次）の施行により、都市公園法が改正されたことにより、都市公園の配置及び規模に関する基準並びに公園施設の設置基準を定めるものです。  
(可決・全)

#### 下水道条例及び公共下水道条例

地域主権一括法（第2次）の施行により、下水道法が改正されたことにより、公共下水道の構造の技術上の基準並びに都市下水道の構造及び維持管理の技術上の基準を定めるものです。  
(可決・全)

#### 市営住宅管理条例

地域主権一括法（第1次）の施行により、公営住宅法が改正されたことにより、市営住宅の入居収入基準を定め、災害等による避難者を受け入れるため入居者資格の特例及び公募の例外を規定するものです。  
(可決・全)

## 新たな条例

#### 小林児童文庫図書整備基金条例

故小林定市郎氏のご遺族からの寄

附金を積み立てるため、基金を設置し、児童図書の整備に要する経費に充てるものです。  
(可決・全)

#### 市営住宅等の整備の基準に関する条例

地域主権一括法（第1次）の施行により、公営住宅法が改正されたことにより、市営住宅及び共同施設の整備に関する基準を定めるものです。  
(可決・全)

#### 布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例

地域主権一括法（第2次）の施行により、水道法が改正されたことにより、技術者による布設工事の監督を要する水道の布設工事、布設工事監督者の資格の基準及び水道技術管理者の資格の基準を定めるものです。  
(可決・全)

## その他

市道 2路線廃止 (可決・全)  
9路線認定 (可決・全)

下鈎上鈎線他1路線は、一部市道廃止し再認定するものです。また、新設改良事業のため蜂屋手原線他4路線、開発による道路の寄附・帰属のため小柿一区内14号線他1路線を認定するものです。

#### 滋賀県市町村職員退職手当組合規約の変更に関する協議について

愛知郡広域行政組合消防本部と東近江行政組合消防本部が統合され、東近江行政組合消防本部とされることにより、所要の改正をするものです。  
一旦脱退 (可決・全)  
再加入 (可決・全)

#### 滋賀県自治会館管理組合規約の変更について

滋賀県自治会館管理組合の解散に伴い、規約において事務継承団体を指定するため、所要の改正をするものです。  
(可決・全)

#### 滋賀県自治会館管理組合の解散について

滋賀県自治会館管理組合が区分所有している滋賀合同ビルの解体に伴い、平成25年3月31日をもって、滋賀県自治会館管理組合を解散するものです。  
(可決・全)

#### 滋賀県自治会館管理組合の解散に伴う財産処分について

滋賀県自治会館管理組合の解散に伴い、当該組合の財産を自治会館管理組合設立時の負担金の割合により、構成地方公共団体に返還するものです。  
(可決・全)

#### 湖南広域行政組合規約の変更について

湖南広域休日急病診療所の設置及び管理運営について、平成25年4月1日から湖南広域行政組合において実施することに伴い、所要の改正をするものです。  
(可決・全)

## 請願書

#### 就学前までの医療費無料化を求める請願

(栗東の医療を良くする会  
代表 石黒 やよい氏)

請願の内容  
就学前までの医療費無料化の実現を求める。  
(不採択・別表)

#### 生活保護基準の引き下げはしないことなど国に意見書提出を求める請願

(草津生活と健康を守る会  
会長 服部 廣勝氏)

請願の内容  
生活保護の老齢加算の復活や生活保護基準の引き下げは行わないこと等を求める意見書を国の関係機関に対し提出されたい。  
(不採択・別表)

## 平成24年度 補正予算 (専決)

会計名	補正額	予算総額	主な内容	採決結果
一般会計	2258万8千円(増額)	262億624万4千円	選挙費の増額	承認・全





## 平成24年度 一般会計・特別会計補正予算

会 計 名	補 正 額	予算総額	主な内容	採決結果
一 般 会 計	3億4515万9千円(増額)	265億5140万3千円	公債費等の増額	可決・別表
国民健康保険特別会計	357万5千円(増額)	49億6894万4千円	償還金及び還付加算金の増額	可決・全
後期高齢者医療特別会計	7万9千円(減額)	4億6223万2千円	一般管理費の減額	可決・全
大津湖南都市計画事業 栗東駅前土地区画整理事業特別会計	17万6千円(減額)	8028万7千円	土地区画整理費の減額	可決・全
大津湖南都市計画事業 栗東新都心土地区画整理事業特別会計	297万3千円(減額)	1億911万円	土地区画整理費の減額	可決・全
水 道 事 業 会 計	1876万2千円(減額)	21億1233万3千円	建設改良費等の減額	可決・全
公共下水道事業特別会計	357万2千円(増額)	29億6956万2千円	一般管理費の増額	可決・全
農業集落排水事業特別会計	8万5千円(減額)	2867万7千円	農業集落排水事業総務費の減額	可決・全

### 賛否が分かれた案件の採決結果一覧

多=賛成多数(可決・採択) 少=賛成少数(否決・不採択) ○…賛成 ●…反対 欠…欠席

会 派 名	新 政 会										公明	再生	ネットワーク			共産党				
	議員名	採決結果	山本 章	藤田 啓仁	北川 健二	寺田 範雄	三浦 悟	林 史代	上田 忠博	片岡 勝哉	高野 正勝	小竹 庸介	櫻井 浩司	國松 篤	田村 隆光	林 好男	中村 昌司	太田 浩美	大西 時子	
<b>■ 議 案</b>																				
平成24年度 一般会計補正予算		多	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●
<b>■ 請願書</b>																				
就学前までの医療費無料化を求める請願書		少	●	●	●	●	欠	●	●	●	●	●	○	●	●	●	●	○	○	
生活保護基準の引き下げはしないことなど国に意見書を提出を求める請願書		少	●	●	●	●	欠	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	
<b>■ 意見書</b>																				
活断層の疑いのある原発は直ちに停止することを求める意見書		少	●	●	●	●	欠	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	
妊婦健診とヒブ・小児用肺炎球菌・子宮頸がん予防の3ワクチンへの2012年度と同水準の公費助成を求める意見書		少	●	●	●	●	欠	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	

\*議長(下田善一郎議員)は採決に加わらない

\*会派名の略称は次のとおり

公明→公明栗東 再生→栗東再生 ネットワーク→栗東市民ネットワーク 共産党→日本共産党議員団

## 委員会報告

## 文教福祉常任委員会

小林児童文庫図書整備  
基金条例の制定

当委員会は付託された議案3件と請願書1件、意見書1件について審査しました。

小林児童文庫図書整備基金条例の制定について、委員から、①どういった経費にあてるのか、規模、全体冊数の予定は。②寄附者の遺志がわかるものは設置するのか。③基金の繰替運用は基本条例に必要か、また寄附者の意向は。との質疑に対し、当局から①初回は2,300冊、最終的に7,800冊程度の図書購入費や絵本・調べものコーナーをつくる費用等にあてる。②地元の材を使用したものでコーナーの一部に銘板を作る。③繰替運用の定めは自治法にはないが、資金の効率運用を図る目的や図書費に使わせていただく事はお話ししている。との答弁がありました。

採決の結果、全員一致で原案どおり可決すべきものと決しました。

その他、2議案についても採



決の結果、全員一致で原案どおり可決すべきものと決しました。

生活保護基準の引き下げはしないことなど国に意見書提出を求める請願書については、国では現在、社会保障と税の一体改革を審議中で生活保護費・年金・最低賃金の中で生活保護費が一番高くなっている現実や介護・医療・保険・子育て全体を含め議論すべきであるとの意見が出され、採決の結果、賛成少数で不採択すべきものと決しました。

妊婦健診とヒブ・小児用肺炎球菌・子宮頸がん予防の3ワクチンへの2012年度と同水準の公費助成を求める意見書については、当局から当市の現状や継続した国の補助に対し要望を行なっているなどの説明がありました。委員からは、意見書の主旨は理解しているが、国からの回答がない中での提出はどうか等多くの意見が出され、採決の結果、賛成少数で否決すべきものと決しました。

## 総務常任委員会

専決事項の報告・  
平成24年度補正予算

当委員会は、付託された議案10件と請願書1件について審査しました。

平成24年度一般会計補正予算について、委員より公債費の元金の増額補正予算について、金利が低いことによる借り換えから、元金が増え支出が増えたのか。との質疑に対し、当局から今回の補正には①県の市町振興資金貸付金について財政健全化借換制度の創設による低利での借り換え。②元利均等償還の起債のうち、10年見直しによる利率の軽減で元金が増額したもの。③保証金免除の繰り上げ償還が、一部不承認になり減額となったことによる補正である。との答弁がありました。当委員会に付託された10議案については採決の結果、全員一致で原案どおり可決すべきものと決しました。

また、就学前までの医療費無料化を求める請願書については、安心して子どもを育てる環境づくりという観点から真摯に受け止める必要があるが、

(新)集中改革プランの推進のなかで、今しばらくご理解をいただく必要があるとの討論もあり、採決の結果、賛成少数で不採択すべきものと決しました。



## 環境建設常任委員会

## 都市公園条例の一部を 改正する条例等

当委員会は、付託された議案13件について審査しました。

都市公園条例の一部を改正する条例の制定について、委員より①都市公園の対象となる公園は何箇所か。②公園を作るにあたっての計画性は。③避難場所に適した公園の設置条件はあるのか。との質疑に対し、当局から①都市公園とする対象は、42箇所ある。②都市計画決定された公園は計画的に配置、児童公園は民間開発の公園のため計画的ではない。③防災公園の位置づけをするには、備蓄倉庫や耐震性貯水槽を設けなければならない。都市公園は、防災計画の中で公園管理者として倉庫の設置許可をしている。との答弁がありました。採決の結果、全員一致で原案どおり可決すべきものと決しました。

市営住宅管理条例の一部を改正する条例の制定については、福島復興再生特別措置法等の災害に伴う改正であることから、委員より期限は定めるのか、との質疑に対し当局から、復興および再生が目的であり期限は定められていない。との答弁がありました。採決の結果、全員一致で原案どおり可決すべきものと決しました。

平成24年度一般会計補正予算について、委員よりごみ袋が有料化になり3年が経過するが、袋の単価は少しでも安くないのか。との質疑に対し、当局から、市民の方々のご協力をいただき、ごみの減量化が図られており、今後5年間も現状で進めていきたい。との答弁がありました。採決の結果、賛成多数で原案どおり可決すべきものと決しました。

その他10議案については、採決の結果、原案どおり可決すべきものと決しました。



## 個人質問

12月12日・13日の2日間、10人が質問しました。  
質問と答弁の要旨をお知らせいたします。なお、詳細内容は後日、市のホームページ等に掲載します。

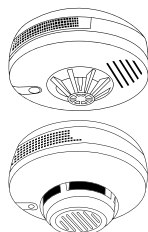
### 住宅火災警報器の設置について

北川 健二 議員

**問** 市内の住宅火災警報器の設置率はどのくらいか。今後設置率100%に近づけるためのPR方法など、どのような取り組みをするのか。

**答** 平成16年の湖南広域行政組合火災予防条例改正により義務化されたもので本年6月現在、本市の設置率は84.2%となっている。また、自治会、自主防災組織への研修を通して設置率100%目指し設置の啓発に一層努めていく。

**問** 高齢者宅の火災警報器点検方法について問う。



**答** 自治会、自主防災組織での研修を通して点検や取り扱いかたの講習を図る。高齢者の方には無理もあり地域ぐるみで取り組みをお願いし、支援していきたい。

### 子どもの学力向上について

**問** 子どもの学力向上に向け、どのような取り組みをされているか、また「早ね、早起き、朝ごはん運動」の取り組み成果は。

**答** くりちゃん元気いっぱい運動により学力向上に繋げたい。また「早ね、早起き、朝ごはん運動」による基本生活習慣の改善が見られ、取り組み成果であると考えている。

## 個人質問

### 地域防災力の底上げが 必要と考えるが 小竹 庸介 議員

**問** 災害時での初期対応を高める目的で、2002年に『防災士制度』が創設され、各自治体では、防災士の育成に取り組まれているが、本市の見解は。

**答** 実施されている近隣市の事例を確認し、防災士の選定方法、受講料等について対応を検討する。

**問** 防災行政無線の正確な情報伝達の1つとして、防災行政ラジオの普及に努められている自治体も多く本市の見解は。

**答** 市の防災行政無線は、デジタル方式で、現在の防災行政ラジオは、アナログ式であり、デジタル方式機種が流通した時点で検討する。

### 市税等滞納の徴収率アップで 収入増を 田村 隆光 議員

**問** 財政再建が大命題の栗東市において、平成23年度の決算では市税等の滞納が一般会計で約6億5千万円、国民健康保険税等の特別会計も併せると13億円を超える金額であり、また、時効の成立など徴収見込みがたたない不納欠損額が約1億4千万円となっている。経済環境の厳しい状況が背景にあるだろうが、税の公平性からも問題である。市の対応は。

**答** 県との共同徴収事業により県職員2名の派遣を受け、当市の徴収員2名とで滞納者宅の訪問や収納支援システムを活用して滞納状況、交渉記録、財産状況等を管理しながら滞納処分の強化に努

### RD最終処分場問題について 櫻井 浩司 議員

**問** 産廃特措法における、大臣同意を得るために、周辺自治会すべての同意を得る必要はないのか、市の見解は。

**答** 県の審議会・関係市町村の意見を聞くことになっている。

**問** 二次対策工の際に「RD最終処分場問題連絡協議会」が設置されることが、協定書に明記されているが、同意できない自治会がメンバー構成の中に入っているが、市の見解は。

**答** 県は、対策工における周辺環境の影響等について、随時協議を行うため周辺7自治会を

### お元気な高齢者に感謝の思いの取り組みを

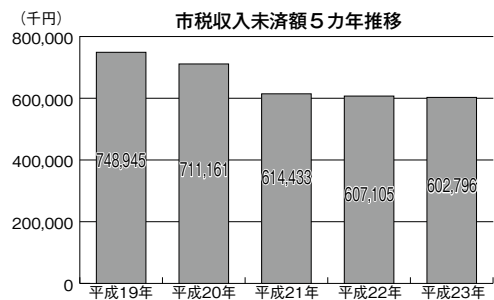
**問** 介護保険を利用されている方が、年々増え、お元気な方は、ボランティア活動を通し地域に貢献されている。また、介護保険を利用されていない高齢者も多く、介護支援ボランティアポイント制度やお元気ポイントとして、地域活性化も兼ねた地域商品券等で少しでも還元することが出来ないか、市の見解は。

**答** 介護支援ボランティアポイント制度は、地域支援事業の一環であり、近隣市で取り組まれている状況を調査、研究する。お元気ポイントについては、この3年間に十分に検討する。



ている。本年度末には徴収員の徴収額が、昨年の4千9百万円を上回ると見込んでいる。

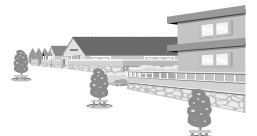
また滞納者には分割納付にも応じており、市税、国保税を併せ継続分、重複分も含めて現在1,862件の方が分納となっている。市税で1千万円以上の高額滞納者が9名、その最も古い税は平成9年からである。なお、国保税の滞納者のうち2百万円以上が21名となっている。



対象として、連絡協議会の開催を検討している。本市としては、協定書に同意していない自治会に対して、連絡協議会が設置されるまでに、県と連携を図りながら、協定書への同意を含め、参画いただける方策を見出した。

**問** モニタリングの年数について、周辺自治会への説明では、5年となっていたが、市議会への説明では2年ということになっている。県に対しての不信感が増長されるのではと危惧するが。

**答** 産廃特措法では、2年という期限が定められているためであり、県より協定書のとおり5年間は、モニタリングをすると説明があった。県において周辺自治会との信頼関係を維持できるよう努めていただきたと考えている。







## 個人質問

### 平成25年度本市の 予算編成方針について 中村 昌司 議員

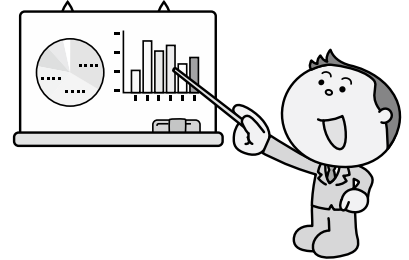
**問** 子どもの就学前までの医療費の無料化について、本市の財政事情の厳しさから大変な問題であると認識しているが、市の見解は。

**答** 平成20年に策定した「財政再構築プログラム」の一環として、平成21年10月から県の基準による自己負担を導入している。本市の財政状況は予断を許さず、(新)集中改革プランの実施期間中でもある現在、この自己負担金を廃止することは難しい。必要な予算額はおよそ年4千8百万円であり、医療費が年々増高する中、自己負担金については他市も医

療費適正化の観点から注目している。近隣市とも情報交換や制度のあり方について検討していきたい。

**問** 政府の地方財政計画の決定が遅れることによる本市の予算編成への影響について伺う。

**答** 歳出予算にかかる財源的裏付けに不確定な要素が加わることとなるため、予算編成作業に一定の支障が出てくるものと考えているが、市民生活に悪影響を及ぼすことのない予算となるよう全力を挙げていく。



### 自治会等の防災に関する 情報収集について 林 史代 議員

**問** 自治会ごとの避難所以外の集合場所等の調査や「防災(避難)計画書」など「避難への支援策」の情報収集についてどのように考えるのか。

**答** 避難時集合場所については早ければ次年度より調査し、情報収集については、自主防災組織や自治会の課題や要望・問題点を確認し検討資料としていく。

**問** 他市では「災害時要支援者避難支援プラン」を策定しており、本市として今後どうするのか。

**答** 弱者を守るための情報の共有化とその必要性を踏まえ、体制づくりに本市としても最大限努力をしていきたい。



### コミュニティセンターの 今後の展望について

**問** 「検討委員会を設置、懸案事項について検討し、一定の方向性をとりまとめる。(一昨年9月個人質問の答弁)」の進捗状況は。

**答** 平成18年度以降検討してきた管理運営形態の地域移行は現状では困難であるが、地域主体の管理運営が目指せるよう引き続き検討していく。

### 再生可能エネルギーによる 地域づくりについて 大西 時子 議員

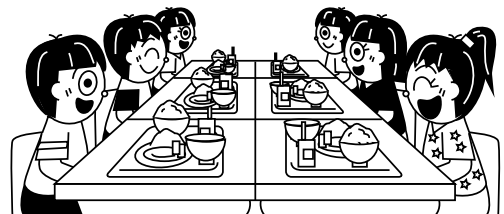
**問** 国に原発ゼロを求めるとともに、市として太陽光設置費助成や再生可能エネルギーに取り組むことが必要では。

**答** 太陽光設置補助は平成15年度から5年間で278件、補助金総額4,535万円、設置にかかる総工事費は約6億6千万円と推定、一定の経済効果があったものとする。エネルギーの検討は、国の「新エネルギー基本計画」、県の「再生可能エネルギーに関する新計画」の策定内容を注視するとともに調査・研究を進めていく。

### 食育と学校給食充実のために

**問** 心身を育てる「食育」を教育の一環としてどのように指導しているのか。また、給食センターの建替え計画は進んでいるのか。

**答** 「食に関する指導の全体計画」を作成し、食育の推進に努めている。給食センターは、平成30年度完成に向けて建設場所や規模について平成26年度より基本計画(予算20億円・7,500食)を策定していく。



## 個人質問

### 医療をまもるセーフティネットの充実を

太田 浩美 議員

**問** 栗東市の国保税は県内で一番高く、総所得の13～18%を占め、すでに負担の限界を超えている。9億6千万円の剰余金を活用し、払える税額に引き下げを。

**答** 国保の財政運営は厳しく、引き下げは困難である。

**問** 「就学前までの医療費の無料化を求める請願書」が10,219筆の署名を添えて提出された。県内で0歳児から自己負担があるのは栗東市だけである。親たちの願いに応え、来年度予算編成に前向きな対応を。

**答** (新)集中改革プランの実施中であり、自己負担の廃止は難しい。



### たばこ業者への貸付金の速やかな回収を

**問** 違法な貸付けがあったとして損害賠償を求める住民監査請求書が提出されている。貸付金を返さなくてもよいという約束があったのか。(株)TSRと(株)CSRへの貸付金9億円の回収に向けた具体的対応は。

**答** 約束の事実はなく、相手方は返済の意思を示しており、12月末までに具体的な返済計画を提出するよう求めた。

### RD処分場の有害物から飲み水を守るために

**問** 地下水汚染の原因物であるVOC類が存在する可能性が極めて高い木くず焼却炉周辺を20～30m深く掘削し、VOC類の本体を速やかに除去されたい。

**答** 県は、一次対策工事の結果を確認しながら対応するとしている。

### 青少年の健全育成と諸課題について

片岡 勝哉 議員

**問** 施政方針・教育方針の中で青少年問題協議会の提言に基づき関係機関との連携を深め活動を進めるとあるが、進捗とその成果を問う。

**答** 提言から学校教育力・家庭教育力・地域教育力の「三つの力」の調和が重要と考え、相互に連携して取り組みたい。今年度は関係機関と連携し、「万引き追放ほっとリンク」や「ありがとうと言える子育て」の取り組みを開始した。

市としても全体で子ども



を育てる環境づくりが命題だと考えている。

### 本市でのいじめ問題等の対応について

**問** いじめ等の判断基準を市として定めているか。

**答** 個々の行為が発達段階の違いや背景・要因が複雑に絡まって引き起こされるため、判断が難しい。

**問** 難しいで終わらない取り組みが必要と考えるが。

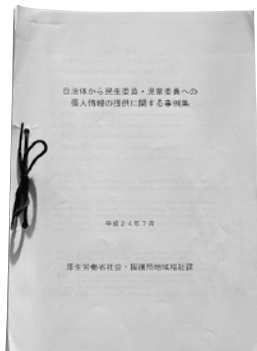
**答** 平成24年10月に学校教育の管理運営規則を「いじめについて疑わしいものを含めて報告」と一部改正し、実際に報告もあり取り組んでいる。

### 民生委員児童委員への 個人情報の提供方法について

高野 正勝 議員

**問** 民生委員児童委員活動を円滑にするため、情報提供の促進と情報管理の適正化が図れるよう、情報共有の目安とする「ガイドライン」の策定が必要と考えるが見解を問う。

**答** 提供する情報の範囲・手法、提供後の利用の範囲・情報管理の方法等について、適正な対応を見極



め課題を整理しスケジュールを決め、ガイドラインを策定し、必要な要援護者の個人情報に限り提供を行うことについて推進していく。

### 子ども・子育て関連3法の成立と

#### その対応について

**問** 新制度への移行にあたり、事業計画や条例の策定などかなり膨大な準備が必要とのことであるがその対応を問う。

**答** 平成25年度では、(仮称)子ども・子育て会議設置経費・事業計画策定に伴う経費など必要な予算について計上の準備を進めている。今後、想定される事務事業量を踏まえ、円滑に事業実施ができるよう努めていく。



## 子ども議会を開催しました

議会の役割を知ることにより、市政への関心とまちづくりに進んで参画しようとする意欲を高めることを目的に、12月1日、市内9小学校6年生の19人が、子ども議会議員となり、栗東市の現状や課題について提案・質問し、市長をはじめ、教育長・各部長が答弁しました。

名前、質問事項を紹介します。なお、詳しくは後日、市のホームページに掲載しますのでご覧ください。

(質問順)



①葉山東小学校  
みやもと **宮本 睦弓** 議員

・きらりフルチャレンジについて



②治田東小学校  
おかもと **岡本 真綸** 議員

・栗東市のまちづくりについて



⑧治田西小学校  
きたがわあさみ **北川 愛沙未** 議員

・地震が起きた時の下水道について



③大宝東小学校  
こうの **河野 悠人** 議員

・みんなが楽しいいじめのない学校にすることについて



⑨葉山小学校  
さいとうこうたろう **齋藤 巧太郎** 議員

・バスの台数の問題について



④金勝小学校  
はまし **浜路 真悠** 議員

・学校のパン給食について



(八木 棕香 議長)



⑤葉山東小学校  
おだ **織田 咲良** 議員

・学校の図書室について



⑩葉山小学校  
いしかわ **石川 翼** 議員

・プールについて



⑥大宝小学校  
おおはし **大橋 さくら** 議員

・学校の各教室にクーラーを整備することについて



⑪治田東小学校  
はやし **林 沙弥** 議員

・バス停や公園に木や花を植えることについて



⑦大宝小学校  
しまだ **島田 隼輔** 議員

・スキー教室について



⑫治田西小学校  
むかい **向 裕里** 議員

・安全な信号の長さについて



⑬大宝西小学校  
さんかわ  
**寒川あかり** 議員

・中庭に遊具を設置してほしいことについて



⑭金勝小学校  
ふるかわ まいか  
**古川 舞華** 議員

・栗東市のエコ活動について  
・どんな季節でも快適にすることについて



⑮大宝西小学校  
おかもと こうだい  
**岡本 幸大** 議員

・運動習慣をつけることについて



⑯大宝小学校  
ありし のあ  
**有路 乃綾** 議員

・プールの整備について



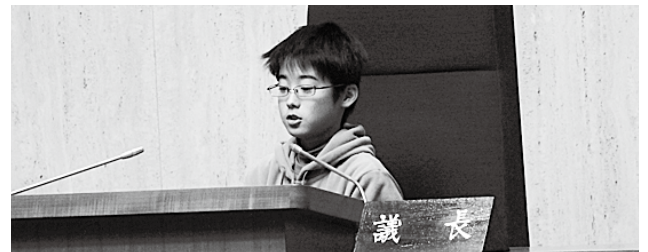
⑰治田小学校  
やくら まさき  
**矢倉 正貴** 議員

・滋賀県に大災害が起きた時について



⑱大宝西小学校  
はやし まお  
**林 真央** 議員

・私たちの学校や地域について



(石川 翼 議長)



⑲葉山小学校  
やぎ りょうか  
**八木 棕香** 議員

・私たちの学校の近くの公園の環境整備について

**傍聴** にお越してください

本会議・委員会審査は、どなたでも自由に傍聴できます。  
開会時間は、9時30分からです。日程について、現段階ではあくまで予定であるため、変更になる場合がありますのでご了承下さい。

<問い合わせ先> 議会事務局 TEL 551-0137

● 3月定例会の予定 ●

3月定例会	
3月1日	本会議(議案上程等)
8日	本会議(代表質問)
11日	本会議(代表質問・個人質問)
12日~13日	本会議(個人質問)
14日~19日(土・日除く)	各常任委員会
22日	本会議(委員長報告・採決)

**編集後記**

昨年12月1日、子ども議会が開催されました。

子ども議会は、将来の栗東市を担う子どもたちに、自分のまちをよく見つめ、議会の役割を知ることにより、市政への関心とまちづくりに進んで参画しようとする意欲を高めることを目的としたもので、19名の子ども議員のしっかりとした質問内容や質問態度を傍聴して、議員一同感銘いたしました。

さて、12月定例会では、「平成24年度栗東市一般会計補正予算(第4号)」をはじめ25議案、請願書2件、意見書2件について審議しました。

今後も、より良いまちづくりに向けて、市議会としても必要な施策の検討、議論を重ねて参りますので、引き続きご指導のほどお願い申し上げます。

議会広報編集委員 一同